

デジタル教科書について

【デジタル教科書とは】

教科書の内容と、それを閲覧するためのソフトウェアに加え、編集、移動、追加、削除などの基本機能を備える教材です。

主に教員が電子黒板等により児童・生徒に提示して指導するための「指導者用デジタル教科書」と、主に児童・生徒が個々の情報端末で学習するための「学習者用デジタル教科書」に大別されます。

なお、教科書に準拠しているものの、法令上は、教科書とは別の教材に位置付けられます。

【津市における導入目的】

1 言語能力の育成

学力の基盤である言語能力育成の要となる国語力に継続的な課題があります。そこで、国語科に指導用デジタル教科書（以下デジタル教科書と記載）を導入し、授業改善を図り国語力の向上につなげます。

2 英語力の向上

グローバル人材の育成に向けた「英語教育総合計画」を進める基盤となる、日々の授業をより効果的なものとするためにデジタル教科書を導入し、生徒の興味・関心を高めるとともに、口の動きの拡大映像やフラッシュカードによりスピーキング能力や語彙力の向上といった、基礎・基本の習得につなげます。

3 特別支援教育の充実

画面に大きく文字や挿絵を提示したり、文字を読み上げたり、漢字の書き順を提示したりする機能で、通常学級も含めて約6.5%在籍する特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援の充実につなげます。

4 子どもと向き合う時間の確保

教員が本文を黒板に書いたり、挿絵などを掲示する手間を省いたり、教科書本文の模造紙への写し書きや外国人児童生徒向けのルビふりなどの教材作成に要する時間を削減したりすることができるため、授業中及び放課後に子どもと向き合う時間の確保につなげます。

【デジタル教科書を導入する利点】

- よりわかりやすい授業を実現することができます
 - ・大画面上で、文章や挿絵の拡大、線を引く、書き込むなどの機能の活用
- 児童・生徒の興味関心を引き出すことができます
 - ・教材への関心を高める豊富な映像資料や挿絵などの活用
- 基礎・基本を効果的に身につけさせることができます
 - ・口の動きが確認できる映像、筆順アニメ、フラッシュカードなどの活用
- 授業の展開や教材作成を効率的に行うことができます
 - ・授業中のスムーズな教材提示、放課後の教材作成（ルビふりも含む）の時間短縮

【モデル校等】

校種	教科	学年	種別	学校名
小学校	国語	5年、6年	指導用	高茶屋小 敬和小白塚小
中学校	国語	1年～3年	指導用	南郊中 東橋内中
	英語	1年～3年		

【導入スケジュール】

年度	教科	学年	種類	対象
2018	小学校国語 中学校国語、英語	5年、6年 1年～3年	WEB版	モデル校
2019	小学校国語 中学校国語、英語	5年、6年 1年～3年	WEB版	モデル校
2020	小学校国語、英語 中学校国語、英語	5年、6年 1年～3年	DVD版	小学校全校 中学校モデル校
2021	小学校国語、英語 中学校国語、英語	5年、6年 1年～3年	DVD版	全校